

2016年8月10日

■ 警察と初連携 ～ 「DJ ポリス」 × 「おもてなしガイド」 ～

京都府下鴨警察署との連携による 「おもてなしガイド」を活用した取り組みについて

- 8月16日(火)、京都五山送り火にて実施。「DJ ポリス」の呼びかけをユニバーサルデザインに -

ヤマハ株式会社は、京都府下鴨警察署と連携し、当社が開発した音のユニバーサルデザイン化支援システム「おもてなしガイド」を活用した取り組みを行います。「おもてなしガイド」を活用した警察との連携は今回が初になります。

取り組みの第1弾として、8月16日(火)に開催される「京都五山送り火」での雑踏警備対応において、マナー順守や混雑緩和などを目的に呼びかけアナウンスを行う警察官——いわゆる「DJ ポリス」と連携した取り組みを行います。「京都五山送り火」は、例年10万人前後の人出が見込まれており、警察官約600人態勢で雑踏警備にあたります。特に、今出川通や西大路通の一部は、見物客や車で混雑し、近年では外国人観光客も増加しています。

今回の取り組みでは、賀茂大橋東詰交差点で雑踏警備にあたる「DJ ポリス」の呼びかけアナウンスの内容を、外国人観光客や聴覚障がい者にもわかりやすい形で届けます。実験当日は、スマートフォンから「おもてなしガイド」アプリを使用することで、「DJ ポリス」のアナウンスに関連した情報を8言語の文字で確認できます。これにより、アナウンスの内容がわからないことで起こってしまう混雑被害等を未然に防ぎ、それに伴うリスクの軽減に繋がります。

当社は、今後も「おもてなしガイド」を活用し、警察をはじめとした各種機関との協力を積極的に行うことで、外国人や聴覚障がい者がより暮らしやすい社会の実現を目指してまいります。



[DJ ポリスの様子]



[京都五山送り火の様子]

< 「DJ ポリス×おもてなしガイド」の概要 >

- 1 実施日 : 2016年8月16日(火)
- 2 場所 : 賀茂大橋東詰交差点(京都府京都市左京区田中下柳町15付近※加茂大橋交番前)
- 3 対応表示言語 : 日本語、英語、中国語(簡・繁)、韓国語、タイ語、フランス語、スペイン語
- 4 内容 : 「京都五山送り火」中における「DJ ポリス」の呼びかけアナウンスの内容に連動して、マナー順守や混雑緩和案内などの情報を利用者のスマートフォンに多言語の文字でリアルタイム表示。

※表示には「おもてなしガイド」アプリケーションが必要です。

■ 「おもてなしガイド」アプリケーション

日本語で流れているアナウンスの内容を、多言語化された文字で確認できる。

- ・ 利用料金： 無料
 - ※App Store から無償ダウンロード可能
 - ※アプリダウンロードなどにおける通信料はお客様のご負担となります
- ・ 対応環境： iOS 7.0 以降対応
 - ※Android 版は現在開発中です



※アプリご使用の際は、周囲のご迷惑にならないようにご使用ください。

<おもてなしガイドとは？>

多数の取得済・出願中特許を採用した「音のユニバーサルデザイン化」を支援するシステムです。導入施設では、「日本語がわからない」、「音が聞こえづらい」、「音が聞こえない」方に対し、日本語のアナウンスを流すだけで、多言語化された音声や文字などの情報を、インターネット環境のないユーザーのスマートフォンに提供することが可能となります。



「おもてなしガイド」ウェブサイト：<http://omotenashiguide.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

広報部 広報グループ 担当：新川（あらかわ）
〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11
TEL 03-5488-6601 FAX 03-5488-5060

■ 企業の方のお問い合わせ先

新規事業開発部 Sound UD グループ 担当：瀬戸、野呂、竹原
〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11
TEL 03-5488-5070 FAX 03-5488-6485

※このニュースリリースに掲載されている製品情報や問い合わせ先などは、発表日現在の情報です。

※発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。

※「おもてなしガイド」「おもてなしアプリ」「音のユニバーサルデザイン」「OMOTENASHI GUIDE」「Sound UD」は、ヤマハ株式会社の登録商標です。

※そのほかの文中の商品名、社名などは当社や各社の商標または登録商標です。